

## 2017年（平成29年）度 定時社員総会 議事録

日時：2017年（平成29年）3月28日（火）11:10～11:56

会場：長崎大学坂本キャンパス記念講堂（A会場）

### 開会の辞

渡辺常務理事より、事前に寄せられた書面評決状の総数254通（第1～11号議案について賛成248、反対0）、委任状なしでの総会出席者3名を加えて総数257名で、社員総数329名の過半数（165名）を上回り、定款30条の定足数を満たし、社員総会が正式に成立することが報告され、開会の辞が述べられた。

### 議長選出

渡辺常務理事より、定款33条に基づき理事会において第122回全国学術集会会頭の小路武彦先生（長崎大学）を議長に選任したことが報告された。

### I. 議事録署名人の選任

渡辺常務理事より、定款34条に基づき議事録署名人として監事の牛木辰男先生（新潟大学）と第122回全国学術集会副会頭の弦本敏行先生（長崎大学）が推薦され、承認された。

### II. 理事長報告

藤本理事長より解剖学会の状況について報告が行われた。主な点は以下の通り。1) 単年度ごとの決算は黒字になっているが、決して余裕がある状況にはないので、今後も健全な財政を維持できるよう努力する必要がある。2) 定款にきちんと沿った形で新旧理事の交代を行うため、今回の社員総会から、会の途中で理事会を開催する形をとることとした。3) 留学や出産・育児で一時的に学会活動から離れざるを得ない会員がいることを考慮して休会制度を創設することとした。4) 学問的レベルが高く、教室の運営等に共通点が多いドイツ語圏解剖学会との交流、特に若手研究者の交流を進めたい。

### III. 報告事項

以下1～6について、渡辺常務理事より資料に基づき報告された。

#### 1. 会員状況

平成28年12月31日現在の会員状況は、正会員2,014名、名誉会員74名、永年会員147名、賛助会員26名、団体会員55名、海外会員17名であることが報告された。

#### 2. 物故会員

11名の物故会員が報告され、出席者全員により黙祷が捧げられた。

#### 3. 教授就任による新代議員紹介

9名の教授就任による新代議員が紹介された。

#### 4. 各種規約の改定

休会制度の創設に伴い奨励賞規約に「休会期間中の申請は認められない」ことを明記したことが報告された。

#### 5. 公益社団法人日本顕微鏡学会との連携協定締結について

日本解剖学会と日本顕微鏡学会との連携協定書について説明された。

#### 6. その他

特になし。

### IV. 審議事項

#### 1. 新名誉会員の件

渡辺常務理事より、資料に基づき理事会より推薦された3名の新名誉会員について説明され、承認された。

#### 2. 新永年会員の件

渡辺常務理事より、資料に基づき理事会より推薦された6名の新永年会員について説明され、承認された。

#### 3. 申請による新代議員の件

渡辺常務理事より、資料に基づき理事会より推薦された11名の申請による新代議員について説明され、承認された。

#### 4. 平成28年度事業および業務監査報告の件

以下①～⑦の事業について、渡辺常務理事より資料に基づいて説明された。またこれらの事業についての業務監査報告は、次の会計監査報告と合わせて牛木監事より説明され、すべて承認された。

①学術集会開催状況

平成28年度の全国学術集会と支部学術集会の開催状況について

②会議開催状況

平成28年度の常務理事会、理事会、定時社員総会の会議開催状況について

③学会誌の刊行状況

学会誌の刊行状況について

④委員会報告

以下の委員会の活動報告書について

1) 編集委員会報告 2) A S I 編集委員会報告 3) 認定解剖組織技術者資格審査委員会報告 4) 解剖体委員会報告 5) 解剖学用語委員会報告 6) 海外交流委員会報告 7) 教育・若手育成委員会報告 8) 情報技術委員会報告 9) 学術委員会報告 10) コ・メディカル教育委員会報告 11) 倫理・利益相反委員会報告 12) 男女共同参画推進委員会報告

⑤研究の奨励および業績の奨励

平成28年度日本解剖学会奨励賞受賞者ならびに平成28年度日本解剖学会認定技術者功労賞受賞者について

⑥内外学術団体との協力ならびに連絡

内外学術団体との協力ならびに連絡について

⑦技術者認定

1級技術者合格者ならびに2級技術者合格者について

5. 平成28年度決算および会計監査報告の件

寺田常務理事より資料に基づき平成28年度決算について説明された。

引き続き牛木監事より、牛木監事と寺島監事による事業および会計状況に関する監査報告書と小出公認会計士による独立監査人の監査報告書の内容が説明され、すべて承認された。

6. 平成29年度事業計画および予算の件

渡辺常務理事より、資料に基づき平成29年度の事業計画内容が説明され、承認された。

引き続き、寺田常務理事より資料に基づき平成29年度予算について説明され、承認された。

7. 平成30年度予算執行の件

平成30年度予算執行に関して、定時社員総会開催までの1～3月分の予算執行については理事会に一任することが承認された。

8. 第125回（2020年度）総会・全国学術集会開催担当校の件

藤本理事長より、第125回（2020年度）総会・全国学術集会開催担当校として山口大学（会頭：篠田晃先生）が推薦され、承認された。

9. 平成29・30年度役員選任の件

渡辺常務理事より、資料に基づき平成29・30年度役員選任の件について説明され、承認された。

引き続き新理事会が開催された。理事の互選により次期理事長ならびに次期常務理事の選出がおこなわれ、以下の通り報告され承認された。

新理事長：岡部繁男先生

常務理事：木山博資先生、寺田純雄先生、仲嶋一範先生、八木沼洋行先生

また、岡部新理事長より男女共同参画の見地から指名理事2名（藤山文乃先生、城戸瑞穂先生）について説明があり、承認された。

ここで、岡部新理事長より挨拶があり、現在の生命科学・医学において形態学の重要性が増している事を学会活性化の基盤としたいこと、アンケート結果などに基づき学会として若手育成の方策を考えていくことなど、今後の抱負が述べられた。

10. 休会制度創設の件

渡辺常務理事より、資料に基づき休会制度創設について説明され、承認された。

11. 休会制度創設に係る規約一部改正の件

渡辺常務理事より、資料に基づき休会制度創設に係る規約一部改正について説明され、承認された。

12. その他  
特になし。

V. 第123回（平成30年度）日本解剖学会総会・全国学術集会準備状況

第123回（平成30年度）日本解剖学会総会・全国学術集会の会頭である小澤一史先生（日本医科大学）より準備状況の報告と挨拶があった。会期：2018（平成30）年3月28日～30日、会場：日本医科大学武蔵境校舎・日本獣医生命科学大学、大会テーマ：一生勉強 一生青春～解剖学の矜持の再確認と共有～

閉会の辞

議長より閉会の辞が述べられた。

上記の2017年度（平成29年度）定時社員総会の議決および確認事項を明確にするため、この議事録を作成し、議事録署名人はここに記名押印する。

2017年（平成29年） 月 日

一般社団法人日本解剖学会

議長

署名人

署名人